



門まわり商品

オリジナル門柱I.D.S3型

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

工事店様へ…この取付・取扱説明書にはご使用方法・使用上のご注意などが記載されていますので施工後、アルファベットシール、六角レンチと合わせてお客様に必ずお渡してください。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。









施工上の注意事項

1. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品の表面を流れないように注意してください。しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
3. モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4. 施工時に製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。
5. アルミ製品と銅板やラスの異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか、塗料等で絶縁処理をしてください。
6. 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、製品と接触しないようにしていただくか接触する部分を完全に養生してください。
7. 施工完了後に取りつけ作業をしたねじ類の締め具合をもう一度確かめてください。
8. 電気配線、結線工事は、電気工事の有資格者にご依頼ください。
9. みだりに改造変更は避けてください。
10. 臨海地区等で製品に塩分を含んだ雨水等がかかった後には、必ず上部から真水で洗い流してください。



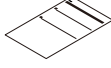
施工の前に

梱包内容詳細表

●オリジナル門柱I.D.S3型 (IDS3-H-IW/MR)

名称	形状	数量
門柱本体		1
表札(アクリル板) (ガラス色透明)	 105×105mm	1
表札取付ネジセット	六角穴付ボルト M4×16 ^L	 2本
	カラ φ6.3×φ5.1×5 ^L	 2個
取付・取扱説明書		1
お客様へ		1
表札用お引渡し用袋	アルファベットシール (黒色／白色)	 文字高さ16mm
	六角レンチ 呼び3ミリ	 1本

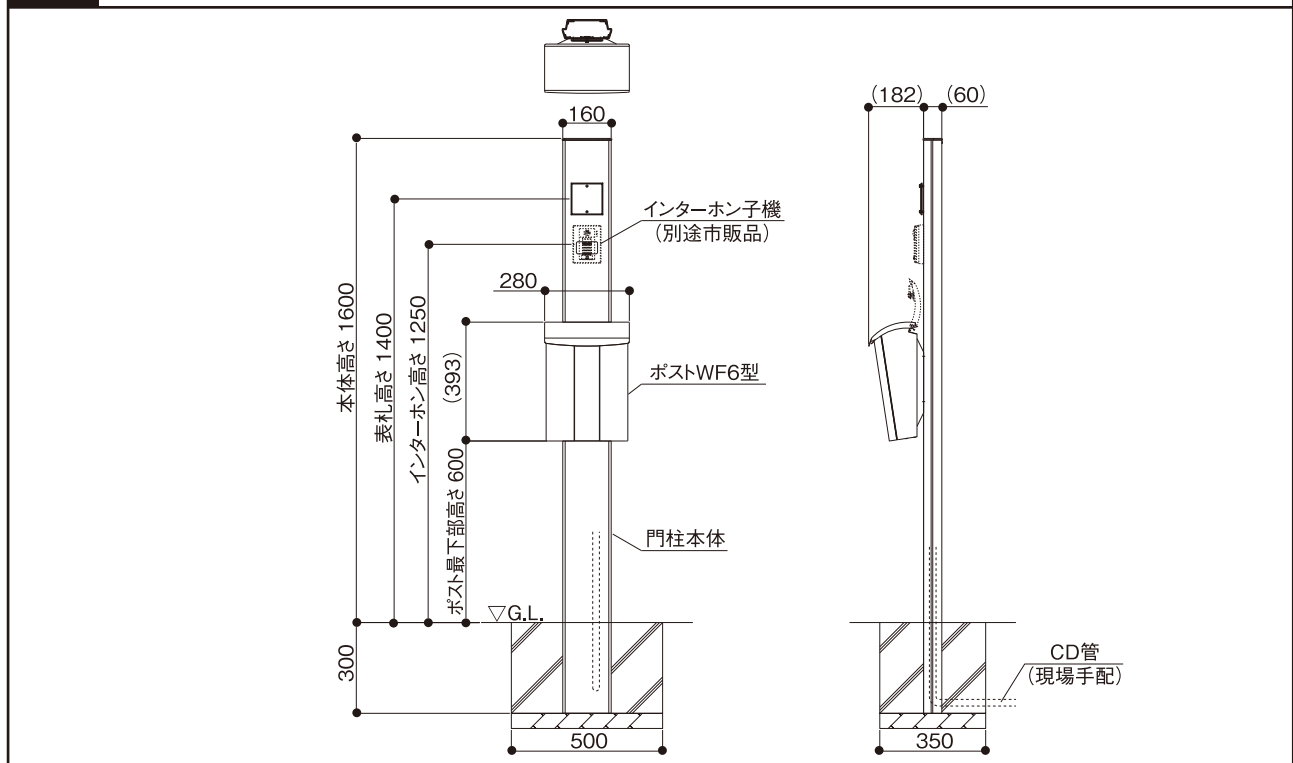
●ポストWF6型 (IDS3-WF6-IW/MR)

名称	形状	数量
アルメールWF6型		1
ポスト用お引渡し用袋	取付・取扱説明書	 1
	お客様へ	 1

施工の手順

■施工は、番号順(1 → 2…7)に作業してください。

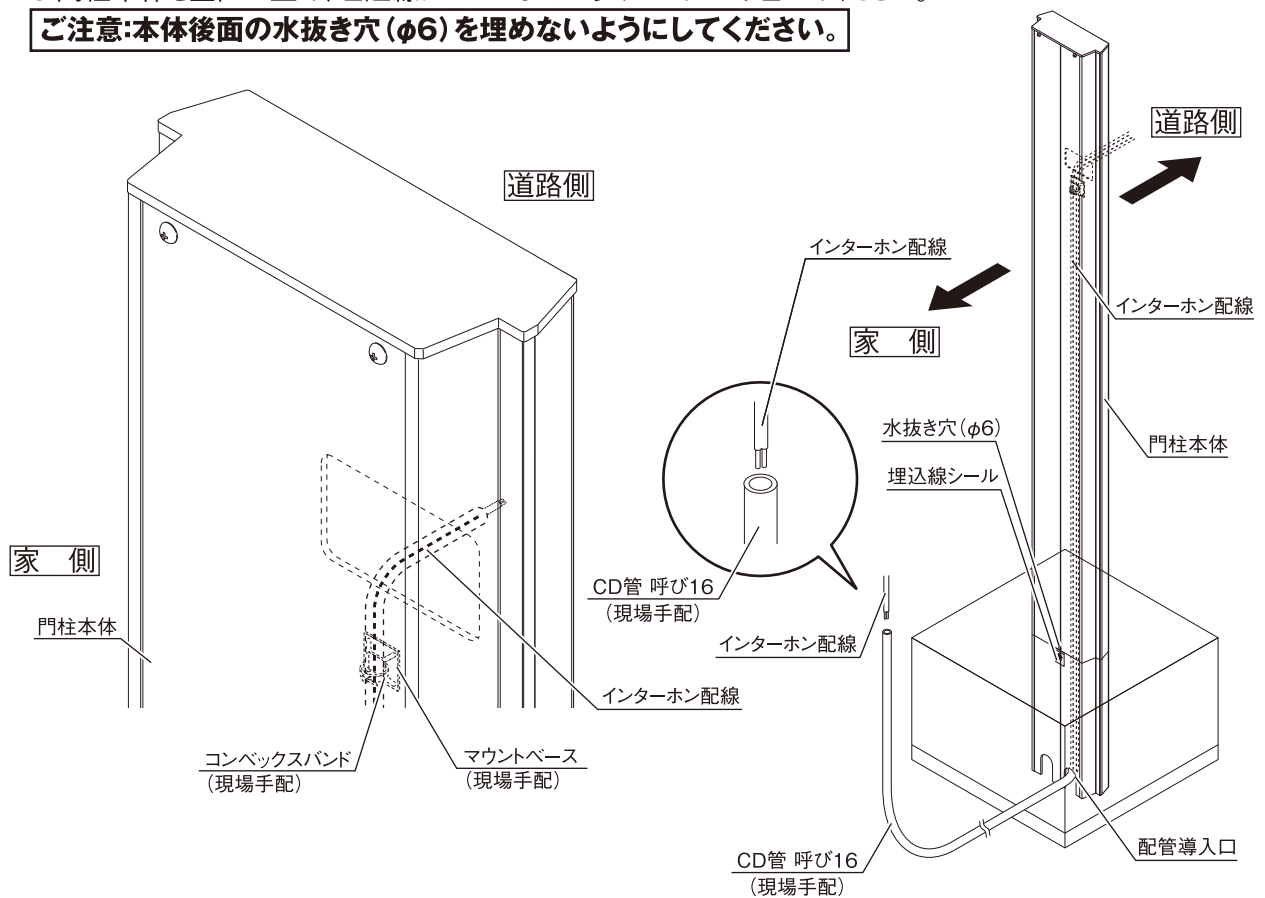
1 据付図



2 配管(配線)と基礎工事、結線

1. インターホン子機用の配管、配線をしてください。
2. 門柱本体内にCD管(現場手配)を通して、そこにインターホン子機用の配線を通して、門柱本体の配線穴から引き出してください。
3. 門柱本体を垂直に立て、埋込線シールにしたがってモルタルで埋めてください。

ご注意: 本体後面の水抜き穴(φ6)を埋めないようにしてください。

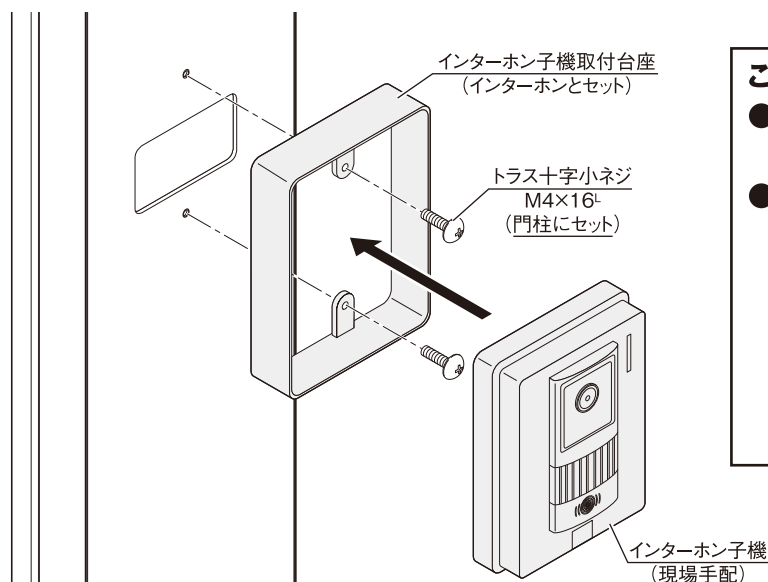


3 インターホンの取り付け

1. インターホン子機取付台座を門柱本体に取り付けてください。

ご注意: 台座の取付ネジは、門柱本体にセットしているものを使用してください。

2. インターホン子機に配線を結線して取り付けてください。



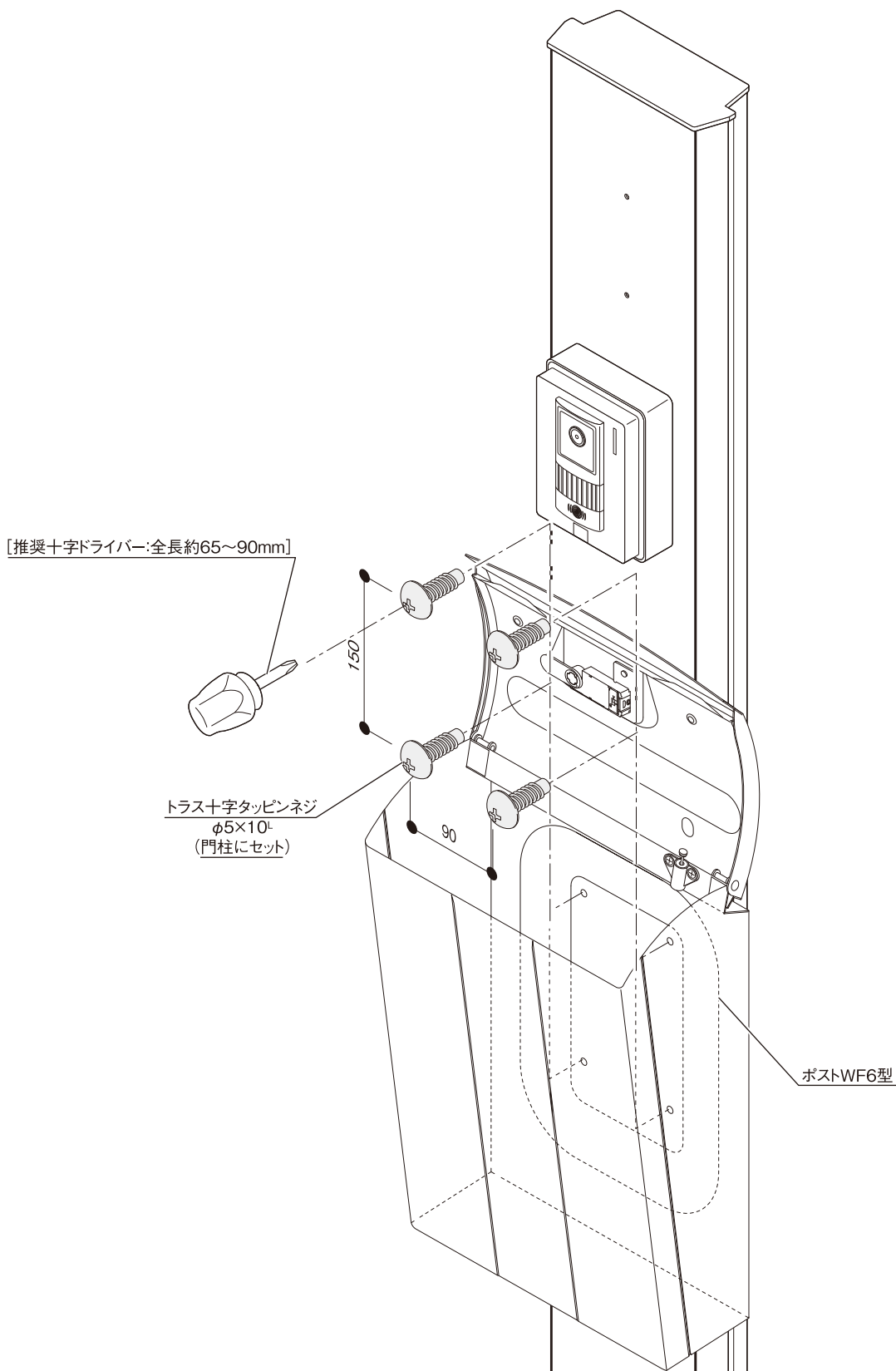
ご注意:

- 詳しくは、インターホンの説明書を参照してください。
- カメラレンズ角度調整レバー付きインターホン子機の場合、インターホンに同梱されている説明書を確認の上、カメラの写る範囲を確認し、カメラレンズの角度調整を行ってください。

4 ポストの取り付け

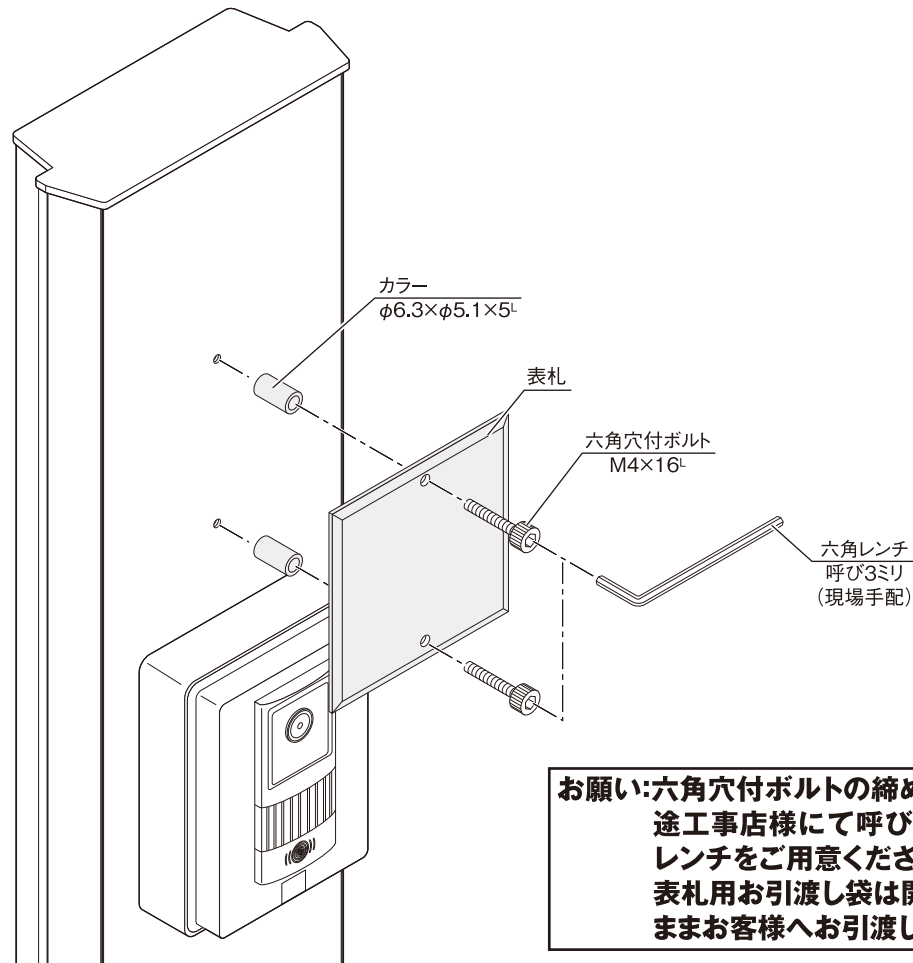
1.ポスト前面の扉をあけて、門柱本体にセットしているトラス十字タッピンネジで取りつけてください。

ご注意:ポストの取り付けは必ず柄の短い手動ドライバー(全長65~90mm)でネジをきっちりと締め付けてください。



5 表札の取り付け

1. 表札を取りつけてください。

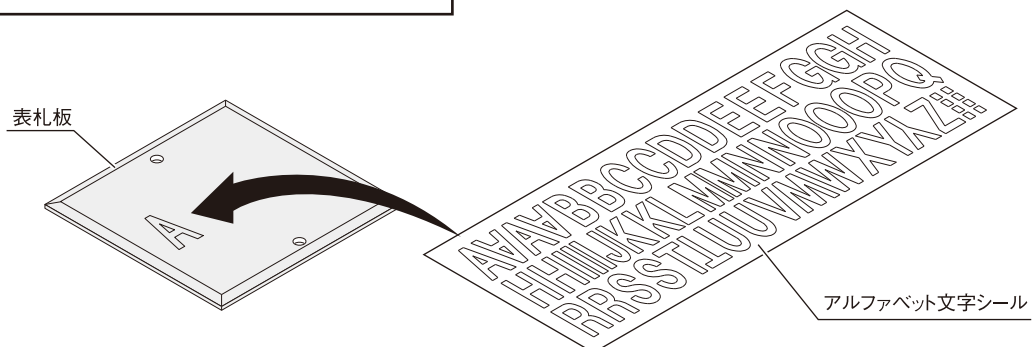


6 アルファベット文字シールの貼りつけ

1. アルファベット文字シールからお好みの文字を剥がして表札板の表側に貼りつけてください。

ポイント

- ・アルファベットの文字は横並びで約10文字程度貼りつけることができます。
- ・アルファベットの文字が剥がれにくい場合は、つまようじなど先の細いもので文字の端から剥がしてください。



7 ダイヤル錠の操作方法

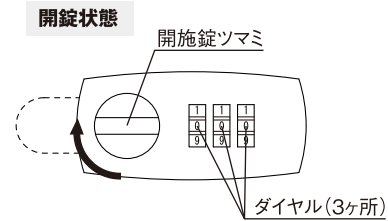
■使用上の注意事項

- 1.本製品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本製品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・破損・汚損した場合、その責任を負えませんのでご了承ください。
- 2.強い風雨等により内部に水が入ることがありますので、お早めにお拭き取りください。また、雪や厳寒によりフタが凍りつく場合がございますので、着雪や着氷は取り除いてください。
- 3.郵便物を取り出した後は、第三者に勝手に内蓋を開けられないように必ずダイヤル錠で施錠してください。

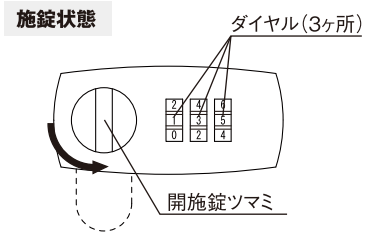
■開錠方法

ステップ①:ダイヤル(3ヶ所)を回転させ、現在の開錠番号に合わせます。
(初期設定「0・0・0」)

ステップ②:開施錠ツマミを時計回りに90°回転すると開錠できます。

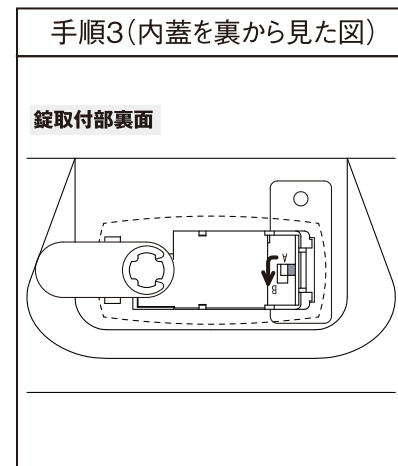


ステップ①:内蓋を閉め、開施錠ツマミを反時計回りに90°回転させます。
ステップ②:ダイヤル(3ヶ所)を回転させ、開錠番号(初期設定「0・0・0」)
以外の数字にすると施錠できます。



■開錠番号設定方法

- 手順1:現在の開錠番号にダイヤルを合わせます。(初期設定「0・0・0」)
- 手順2:開施錠ツマミを回し、開錠します。続いて内蓋を開いてください。
- 手順3:錠取付部裏面にあるレバーを「A」から「B」に動かします。
- 手順4:ダイヤル3ヶ所を新しい開錠番号に合わせます。
- 手順5:レバーを「B」から「A」に戻すと、開錠番号設定完了です。



⚠ 注意

- 開錠番号を変更された場合、「変更後開錠番号記入欄」に変更後の開錠番号をご記入の上、本書を保管してください。ご不明の際の責任は負いかねますのでご了承ください。

--	--	--

←変更後開錠番号記入欄

お客様へ…

いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

- 1.施工者より渡されました取付・取扱説明書は大切に保管してください。
- 2.むやみにゆすったり、乗ったりしないでください。
- 3.いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。

- 改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。